

教育関係諸法
学習指導要領
東京都教育目標
檜原村教育目標

学校教育目標【育成を目指す資質・能力】

- ・進んで学ぶ子【自ら学びに向かう力】
- ・思いやりのある子【自己肯定感を基にした人間関係形成力】
- ・たくましく生きる子【七転び八起の力】

<檜原学園教育目標>

檜原学園は、檜原村を愛し誇りに思う子供たちを育成するために、豊かな人間性や確かな学力・社会性を培うとともに、檜原村の「自然と文化・歴史」を尊び、守り、大切にすることを基盤とする「生きる力」を育む9年間の一貫教育を行う。

<檜原学園の目指す学校像>

- 自ら学び行動する力を育む学校
- 地域・家庭と共に育む学校
- 継続的・多角的に育む学校

<檜原学園の目指す子供像>

- 自ら学ぶ檜原の子供
- 明るく素直で、感性豊かな檜原の子供
- 元気な体をつくる檜原の子供

特色ある教育活動

- 基礎学力向上に向けた取組**
 - ・授業のユニバーサルデザイン化
 - ・村学力テスト、漢検、英検Jr
 - ・群読朝会 ・親子読書週間
 - ・落語教室 ・書写指導
 - ・俳句 ・読み聞かせ
 - ・eライブラリの活用
- 縦割り班や異学年交流の充実
他地域の学校との交流**
- 外国語・外国語活動の充実**
 - ・ALTや中学校教員との連携
 - 34年：35時間 56年：70時間
 - 12年も教科外で実施
 - ・東京グローバルゲートウェイ
訪問による英語生活体験（6年）
- 音楽活動の充実**
 - ・連合音楽会（2～6年の合唱）
- 体力向上・食育・健康教育**
 - ・ポッチャ教室、キンボール教室
 - ・元気アップウイーク ・Lあそび
 - ・歯科指導 ・栄養士による食育
- 小中保の連携**
- 高齢者福祉施設との交流**
- 地域の学習**
 - ・林業体験・椎茸栽培・野鳥観察
 - ・バードカービング・檜原米栽培
 - ・ひのじゃがや大根等栽培・ピオ
トープ・つるかご作り・ヤマメ等

<檜原小の目指す学校像> こんな学校に・・・

教職員と保護者、地域の方々が理解と信頼を深め、児童が学びを楽しみ、将来の夢に向かって生きる力を育む教育活動を推進する学校。

- 「学」校：自ら学び行動する力を育む学校
- 「楽」校：児童が学校生活を楽しみ輝くところ
- 「合」校：様々な人や学びと出会い、力を合わせて取り組むところ

生きる力

個に応じた指導の充実

- ・授業のユニバーサルデザイン化
- ・主体的・対話的で深い学習
（アクティブ・ラーニング）
- ・体験のシャワー
- ・言語活動の充実
- ・ICT教育推進（タブレット活用等）

オリンピック・パラリンピック教育

- ・日本の文化の理解、世界の文化の理解
- ・ロング遊び（金） ・体育集会の工夫
- ・様々な運動との出会い
- ・栄養士と連携した食育指導

自分の安全と健康は自分で守る

- ・生活リズム点検
- ・ノーマディアウイーク
- ・歯磨き指導 ・保健集会
- ・防災訓練や交通安全教室
- ・避難訓練（警察・消防との連携）

保護者・地域との連携

- ・児童館、PTA、社会教育と連携
- ・地域人材、教材の活用
- ・郷土を愛する心の育成
- ・生活リズム確立（早寝早起き朝ごはん）
- ・家庭学習の習慣化（10分×学年）

自己有用感

自己肯定感

「学校力」の向上

- ・OJTの充実→学び続ける教職員集団
- ・迅速で柔軟な組織的対応力
- ・サービスの厳正・体罰禁止
- ・予算の意図的計画的執行

特別支援教育体制の充実

- ・スクールカウンセラー ・心理士
- ・特別支援教育専門員
- ・コーディネーター（小中）・村相談室
- ・特別支援教育アドバイザー（大学教授）

真の少人数教育

チーム檜原（教職員が人権を意識し、キャリア教育を推進）